



# 八王子盲学校だより



令和7年1月発行 第9号  
東京都立八王子盲学校長 田島 由紀子

あけましておめでとうございます

校長 田島 由紀子

幼児・児童・生徒の皆さんへ

あけましておめでとうございます。新しい年が始まりました。皆さんは、新年を迎えるにあたり、新たな目標はもう立てたでしょうか。目標を立てるときには、「新たな挑戦」ということをぜひ視野に入れてください。挑戦することは、時に怖いこともあります。しかし、以前の学校だよりで紹介した、エベレストより高く飛ぶ、ちっちゃなマルハナバチのように、不可能という思い込みをもたずに挑戦することが、大きな成果につながっていくのです。

3学期は、学年のまとめの時期でもあります。これまで学んできたことをしっかりと復習し、次のステップにしっかり備えてください。また、3学期には大事な進路を決めるという人もいるでしょう。皆さんがこれまで積み重ねてきた努力の成果を発揮する機会です。皆さん一人一人が、たゆまぬ努力のもと、マルハナバチのように高く飛び立つことを期待しています。

保護者の皆さまへ

新年あけましておめでとうございます。いつも本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。今年も、保護者の皆さまとともに、お子様たちの成長を支えてまいりたいと思います。新しい一年が、皆さまの御家庭にとって素晴らしいものとなりますようお祈り申し上げます。

地域や関係機関の皆さまへ

新年あけましておめでとうございます。日頃より、本校を温かく見守っていただき、誠にありがとうございます。また、旧校舎の取り壊し工事に伴い、御不便と御迷惑をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。地域や関係機関の皆さまの御理解と御協力に心から感謝し、工事が無事に完了するまで引き続き御協力をお願い申し上げます。今年も、地域とのつながりを大切にし、共に素晴らしい教育環境を築いていきたいと考えています。今後ともかわらぬ御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 幼小学部

新しい年が明けました。土手の桜にも固いつぼみがたくさん付いています。校舎の引っ越しや夏の六光祭など記憶に残る経験をした今年度も、いよいよゴールが見えてきました。1～3月は次の学年に向けて新たな希望をもちつつ、進級する友達へのエールや卒業していく友達に向けたはなむけの言葉を紡ぐ時期でもあります。自分の気持ちを自分らしい方法で素直に伝えることができるように、伸び伸びとした教育環境を整えていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いします。

主幹教諭 深澤 陽子

## 中学部

3学期が始まりました。中学部の生徒達には、これまで学期始めや学期終わりの学部集会にて、意識して取り組んでほしい言葉を送ってきました。1学期には「積極的に」(自分から)、2学期には「マナーよく」(話を聞く姿勢・言葉遣い・相手への接し方・距離感)という言葉を送り、互いに高め合い、よりよい中学部をつつていこうと話してきました。3学期に生徒達に送る言葉は「感謝・思いやり」です。1年生から3年生の7名で過ごせる時間も残り僅かとなってきます。お互いを尊重し、よりよい人間関係を築けるような力を育てていきたいと思います。

主幹教諭 栗本みゆき

## 高等部 普通科

3学期が始まりました。登校日は1・2年生が51日、3年生は卒業まで48日です。このように3学期はとて忙しい時期となります。「時間が足りない…、日がどんどん過ぎていく…」となってしまうないように、この機会に、3学期の大まかな計画を立てて、余裕をもった3学期を過ごすようにしましょう。そして、3学期は次の学年、社会へステップアップするための大切な学期です。一人一人がポジティブな気持ちで夢や希望をもち、新年度を迎えられるように支援をしていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いします。

主任教諭 川嶋 拓

## 高等部理療科

あけましておめでとうございます。

3年生の皆さんは、いよいよ国家試験に向けて残り1か月となりました。2月22日(土)には、あん摩マッサージ指圧師試験が、翌23日(日)には、はり師・きゅう師試験が行われます。寒さが増すこの時期、感染症対策を十分に行い、最終調整をしていきましょう。努力は必ず報われます。

1・2年生は、学習の積み重ねを大切に、基礎基本を身に付けてください。「継続は力なり」です。

主幹教諭 伊藤洋介